

陸別町第10期介護保険事業計画等策定に係る日常圏域ニーズ調査委託業務 仕様書

1. 業務名

陸別町第10期介護保険事業計画等策定に係る日常圏域ニーズ調査委託業務

2. 期間

契約の日から令和8年3月31日まで

3. 目的

令和8年度に予定する陸別町第10期介護保険事業計画・高齢者福祉計画（以下「計画」という。）の策定に向けて、地域の高齢者の状況等を的確に把握し、陸別町が取り組むべき課題とそれに対する高齢者福祉施策の方向性、サービス目標量を定めるための指標となる調査を円滑におこなうため。

4. 業務内容

（1）基礎的な地域データ及び資料の整理分析

高齢者福祉・介護保険をめぐる施策動向、陸別町の概要及び社会経済的特性、地域福祉資源の整備状況、高齢者の現況動向及びサービスの利用状況等について、受託者が提供するデータや資料をもとに整理分析を行う。

（2）アンケート調査の実施

現状の把握及び次期計画での重点施策検討の基礎資料とするため、以下のアンケート調査を実施する。

①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の実施

日常圏域ごとの高齢者の意識、生活実態、健康状態、介護環境等を調査し、日常生活や地域における課題、サービスの利用状況、ニーズ等の把握を行う。また、陸別町における認知症施策を検討する基礎とするために、認知症に関する設問も加えること。

調査票の配布・回収に必要な作業は、委託者が行う（必要な費用についても委託者が負担する）。受託者は調査票の設計・印刷及び委託者から受領した回収票の入力・集計・分析を行い、調査結果を報告書としてとりまとめる。

【日常生活圏域ニーズ調査の実施概要】

調査対象	65歳以上の一般高齢者及び要支援1・2の高齢者
配布数	1種 750票（回収率60%見込み）
調査方法	郵送法
集計方法	単純集計、属性別クロス集計、その他分析上必要な設問間のクロス集計

②在宅介護実態調査の分析

介護している家族の生活実態や抱える問題等を把握し、介護離職を防止するに資するサービスの検討のための基礎資料とするため、要介護認定者の家族を対象とした調査を行う。調査は郵送法により実施する。

調査票の配布・回収に必要な作業は、委託者が行う（必要な費用についても委託者が負担する）。受託者は調査票の設計・印刷及び委託者から受領した回収票の入力・集計・分析を行い、調査結果を報告書としてとりまとめる。

【在宅介護実態調査の実施概要】

調査対象	10月15日から12月15日までに認定調査の対象となる高齢者の家族
調査数	1種 30票（回収率80%見込み）
調査方法	郵送法
集計方法	単純集計、属性別クロス集計、その他分析上必要な設問間のクロス集計

（３）認知症支援者調査

認知症施策検討の基礎資料とするため、調査を実施する。具体的な実施方法については、委託者と協議のうえ決定する。

（４）転出者向け調査

高齢者の潜在ニーズを把握するため、過去３年の間に転出した高齢者のうち、介護保険の住所地特例を受けていない者について調査を実施する。具体的な実施方法については委託者と協議のうえ決定する。

（５）計画策定委員会の運営支援

計画内容を審議する陸別町医療福祉等検討委員会（年度内２回程度）の運営に際して、会議資料（原データ）を作成するとともに必要に応じて出席し、協議事項に関するアドバイス等の支援を行う。

（６）本業務に関する情報提供支援

計画策定に必要な情報について適宜提供を行う。

（７）打合せ協議等

本業務を適正かつ円滑に実施するため、業務責任者と監督員は常に密接な連絡を取り、業務の方針及び条件等の疑義を正すこととし、その内容についてはその都度受託者が書面（打合せ記録簿等）に記録し、相互に確認することとする。

5. 成果品

- ・アンケート調査報告書（A4判、150頁程度、1色刷）：製本20部、PDF形式
- ・見える化システムの仕様に準拠した電子ファイル。一式。

6. その他

（1）仕様書に記載されていない業務が発生した場合は、双方で協議し、対応の可否を含めて別途決定する。

（2）この仕様書に定めるもののほか必要な事項が生じた場合は、その都度協議するものとする。